

美瑛高校だより

2022年3月23日

北海道美瑛高等学校

<https://www.biei.hokkaido-c.ed.jp>



令和の時代を生き抜く若人たち

校長 升 田 重 樹

保護者並びに地域の皆様には、この1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。年度末に発行する生徒会誌に掲載した、生徒たちに送った令和3年度最後の文です。

令和3年度も終わろうとしています。本年度の3年生(卒業生)は、平成31年の4月に入学しましたが、翌5月には平成から令和に元号が変わり、新しい時代の幕開けに入学した生徒となりました。「令和」は、万葉集にある「初春の令月にして 気淑く風和ぎ 梅は鏡前の粉を披き 蘭は珮後の香を薫す」との文言から引用したもので、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ、という意味が込められています。日本の国柄を、しっかりと次の時代へと引き継いでいき、文化を育み、自然の美しさを愛でることができ、平和で、明日への希望が持てるような国になるようにとの願いを込めて決定されたということです。

さて、平和と希望と言うと、昨年の夏に我が国で東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。オリンピックは平和の祭典とよく言いますが、昨今の世界的情勢を考えると、様々な思惑がからみ、平和の祭典などと一概に言えなくなった一面も確かにあります。しかし、世界中からスポーツアスリートが集まり、国の威信をかけて競技に挑む姿にはとても美しいものがあります。ところで、スポーツアスリートと言えば、アスリートの競技に臨む目標や目的に対する言動の一部に、私は少し違和感をもつことがあります。それは、自らが競技することによって「人々に夢や希望、感動や勇気・・・を与えたい」というようなコメントを耳にすることが多いからです。高校スポーツの選手でも聞くことがあります。もちろん悪いことを言っているわけではありません。何を言いたいのかは理解できます。私はスポーツ競技全般が好きなので、東京オリンピックをはじめとしたアスリートの活躍する姿を見て胸が熱くなることが多々あります。ですが、国内外にはスポーツ競技や

オリンピックなどに関心のない人や、それどころではない状況に置かれている人たちもたくさんいます。少し厳しい言い方になりますが、スポーツアスリートは決して特別な存在ではないということです。人々に感動や勇気などを与えるようなおごり高ぶったものでもないということです。私たちの身近には、目立たなくても毎日汗水流して地道に仕事や活動に励んでいる人たちがたくさんいます。身近の人間にも尊敬できる人はいます。感動や勇気などは人に与え与えられるようなものではないと私は考えます。その人間の取り組む姿を見て周囲の人間が自然と感ずることではないでしょうか。アメリカメジャーリーグで前人未踏の活躍をした大谷翔平選手はこう言っています。「私は人に感動や元気を与えるために野球をやっているわけではない。私がプレーすることで子どもたちが野球を好きになってくれればそれでよい。」彼のこの一言が私の言いたいことを代弁してくれています。

卒業する3年生はもちろんですが、これから令和の時代を生き抜き、リードしていくことが期待される本校生徒の皆さんにとって、夢や希望に向かって取り組むことは大切なことです。ですが、実際に世の中に出ると理不尽なこともたくさんあります。その中でも地道な努力や謙虚な姿勢はわすれないで生きていってほしいです。日本の状況、世界の状況を常に把握し、いろいろな人たちと交流を持ちながら、アンテナを高くしていくことで先を読む力を身につけ、様々な課題に前向きに取り組むことができる人間になることを期待しています。



お世話になりました！ 3人の職員からのメッセージです。

升 田 重 樹 校長

異動先 北海道美唄尚栄高等学校

素晴らしい環境下にある美瑛高校。美瑛町での1年目はヘルシーマラソンをはじめとした多くのイベントに生徒も参加して賑わいと充実感がありましたが、新型コロナウイルスの出現で、この2年間は思うようにいけなくなりましたが、とても残念でなりません。学校経営においては、この3年間、目に見える成果が残せず、力不足を痛感した3年間でした。

これからも、美瑛高校と美瑛町の発展を心から祈っております。

相 馬 浩 次 教諭

異動先 北海道旭川工業高等学校

平成21年4月に本校に着任して以来、13年もの年月が流れていきました。この間、本当にいろいろなことがあり、とても簡単にはお話しできません。本音で申しますと辛かった場面が多かったです。しかしながら、たくさんの生徒とめぐり会い、私自身、大きく成長できましたし、生徒たちと過ごした時間は本当に楽しかったです。地元の方々にもとても懇意にしてくださいました、ありがとうございました、いい思い出ばかりです。先生方には諸々のご迷惑をおかけし、本当に申し訳ありませんでした、先生方の大いなる寛容に感謝しております。

それでは、みなさん、また、いつか、どこかで。



萩 原 潤 茂 教諭

異動先 北海道釧路商業高等学校

この4月から釧路商業高校に転任することとなりました。北海道での教員生活のスタートとなるこの4年間で美瑛高校で過ごし、皆さんと関わることができたことは私の一生の宝物です。

これからの生徒のさらなる成長と、本校及び美瑛町のさらなる発展を願っております。4年間本当にありがとうございました。

進路決定状況（3月18日現在）

令和3年度3学年進路希望状況（（ ）内は内定及び合格内定者数）

	国公立 大学	私立 大学	短期 大学	看護 学校	専門 学校	民間 就職	公務員	その他	合計
男子	1(1)	3(3)	0	0	13(13)	8(6)	1(1)	0	26(24)
女子	0	2(2)	1(1)	0	8(8)	6(4)	0	0	17(15)
計	1(1)	5(5)	1(1)	0	21(21)	14(10)	1(1)	0	43(39)

※進路決定率90.7%、進学合格率100%、就職内定率73.3%

今後の主な予定

4月1日（木）～7日（木）年度始め休業

8日（金）始業式、入学式、PTA入会式

12日（火）歯科検診（全学年）、心電図検査・胸部X線（1学年）

13日（水）内科検診（3学年）

14日（木）尿検査、2計測・視力検査

20日（水）内科検診（2学年）

27日（水）内科検診（1学年）